







〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	最大取付数		本体の取付方法					オプション		
				トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考		1D	2D / W2D
							型番	主な付属品	希望小売価格(税別)			46サイズ	46サイズ
H30/6～現在	LA550S系 LA560S系	ワイド2D窓口付車	Wモデル標準モデル	W2D		×	RD-Y101DK	 注3	5,000円	注4,5,6 7,8	—	◎	
			標準モデル	2D		×	KK-Y60DE [Ⓡ]	 注9	4,000円	注4,6,7 10	◎	◎	 注11
		D.OPのワイド2Dナビ/オーディオ付車	Wモデル標準モデル	W2D		×	RD-Y101DK	 注3	5,000円	注4,5,6 7,8	—	◎	
			標準モデル	2D		×	KK-Y60DE [Ⓡ]	 注9	4,000円	注4,6,7 10	◎	◎	 注11

(注1) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口で純正ブラケットなし)です。

(注2) オーディオレス車には純正ブラケットが装着されていないため、ディーラーオプションの「ナビ・オーディオ取付キット」の購入が必要です。

(注3) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。

(注4) 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ(HFC)は使用しません。

(注5) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。

(注6) パノラマモニター対応純正ナビ装着用アップグレードバック付車、およびパノラマモニター対応カメラ付車の場合、車両のフロントカメラ、サイドカメラ、バックカメラは使用できません。

(注7) 純正ナビ装着用アップグレードバック付車(パノラマモニター対応を除く)の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプター KK-D301BA[Ⓡ](希望小売価格7,000円、税別)ではRCA端子で、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブル RD-D101BC(希望小売価格4,500円、税別)ではサイバーナビの2018年モデル(AVIC-CW902/CZ902等)、2017年モデル(AVIC-CW901/CZ901等)、2016年モデル(AVIC-CW900/CZ900等)に接続できる端子形状で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。なお、これらを使用する場合はステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注11のKJ-Y101SC[Ⓣ]は不要で、取付キット等に同梱されているステアリングリモコンケーブル(20P)は使用しません。また、KK-Y201ST[Ⓡ]との同時使用はできません。





(注8) 電源ケーブル類を付属しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、RD-Y101DKは不要です。

(注9) KK-Y60DE[Ⓡ]には窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)等が同梱されています。



(注10) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、商品に付属のワイド2D窓口車用パネルと配線キット KY-10P[Ⓡ](希望小売価格1,500円、税別)を使用して取付けることも可能です。

(注11) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-Y201ST[Ⓡ](希望小売価格8,000円、税別)、または別売のステアリングリモコンケーブル KJ-Y101SC[Ⓣ](希望小売価格2,000円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能ですが、取付ける商品によって使用する別売オプションや使用可否が異なりますので、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。但し、KK-D301BA[Ⓡ]やRD-D101BCが利用できる場合は不要です。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源(ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… ダイハツ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付ける場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
10 	トヨタ車用配線キット KY-10P [Ⓡ] が使用可能	ダイハツの一部車種には別売のトヨタ車用配線キットが使用できます。10はトヨタ10P車用でKY-10P [Ⓡ] (1,500円、税別)の適応車種です。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	キットレス欄にこの記号がある場合は、商品に同梱のステアリングリモコン変換コードを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 取付キット使用の主な付属品欄にこの記号がある場合は、取付キットに付属のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) …… 純正ステアリングリモコン付車でも、車種やグレード、仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット								注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト							
			TS-V173S	TS-C1730S C1730 F1740S F1740	TS-C1630S C1630 F1640S F1640	TS-F1040S F1040								TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510					
5ドア	Fドア		×	×	◎①	×										×	×	×	×									
	インナーバッフル	②	×	×	回																							
	Rドア	③	×	×	◎①									×	×	×										×④	×④	×④
	インナーバッフル	②③	×	×	回																							
<p>※H30/6～現在車の2WD車のラゲージルームには「TS-WX610A」の取付けが可能です（注⑤参照）。</p> <p>① 取付ネジ穴位置が端寄りになるため、平座金を使用して取付けます。 ② インナーバッフルUD-K719（希望小売価格18,000円、税別、2個1組）/UD-K619（希望小売価格9,000円、税別、2個1組）の使用が可。 ③ 純正リアスピーカーなし車の場合も取付可。 ④ 全車標準でSRSカーテンシールドエアバッグが装着されているため、サテライトスピーカーは取付不可。 ⑤ 2WD車の場合に取付可で、全車スペアタイヤの設定はありませんが、ラゲージルームのラゲージアンダーボックスを外すと床部の鉄板にスペアタイヤ取付用のネジ穴（M8）があり、そのネジ穴を利用して取付けます（ラゲージアンダーボックスは使用できなくなりますので、工具類の移設が必要です）。但し、フロアボードとスピーカーの間に約55mmの隙間があくため、別途保持部材が必要です。また、スピーカー本体がしっかりと固定できずにガタ付く場合は、別途スペーサー類を用意してください。取付けに使用する付属品：①、③、④、⑤×3、⑥、⑪、⑬、⑭、⑮、⑰～⑳。なお、4WD車については未調査で取付可否は不明です。</p>																												

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
◎	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可（別売の「スペーサー」使用）
●	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスペーサー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
●	取付可（スピーカーに付属のスペーサー使用で、鉄板加工が必要）	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
△	条件付きで取付可（注記参照）	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。